

タツモ株式会社 決算説明資料

2022年12月期第3四半期

2022年11月14日発表

タツモ株式会社



社名	タツモ株式会社
設立	1972年（昭和47年）2月26日
本社所在地	岡山県岡山市北区芳賀5311
資本金	34億9,540万538円
従業員数	単体 359名/連結 1,103名（2022年6月30日現在）
事業内容	半導体製造装置、半導体製造用搬送装置、液晶製造装置、紫外線照射装置、めっき処理装置、精密金型・樹脂成型品などの開発・製造・販売



- | | |
|------|--|
| 1972 | 電子機器部品の製造及び設備の修繕を目的として設立 |
| 1980 | インジェクション金型他、金型の製造・販売を開始 |
| | 半導体製造用全自動レジスト塗布装置を開発、製造・販売を開始 |
| 1989 | 液晶用カラーフィルター製造装置を開発、製造・販売を開始 |
| 1990 | 本社・本社工場を新築、岡山県井原市木之子町6186番地に移転 |
| | スーパークリーンルーム用超小型搬送システムを開発、製造・販売を開始 |
| 1994 | エンボスキャリアテープの製造・販売を開始 |
| 1995 | インジェクション成形品の製造・販売を開始 |
| 2001 | 半導体製造用厚膜コーター「CS13」シリーズを開発、製造・販売を開始 |
| 2004 | JASDAQ市場に株式を上場 |
| 2008 | TAZMO VIETNAM CO.,LTD.（ベトナム：ホーチミン市）を設立 |

- 2009 第10世代対応カラーフィルター製造装置を開発、製造・販売を開始
3M社（米国）と半導体製造装置のライセンス契約を締結
- 2013 アプリシアテクノロジー株式会社を子会社化
岡山県岡山市北区内にTAZMO VIETNAM CO.,LTD.を移転・新築
- 2015 第三者割当増資により、資本金16億1,683万円へ増資
- 2016 タツモ岡山技術センターを開設
- 2017 株式会社ファシリティ、株式会社クオークテクノロジーを子会社化
- 2018 東京証券取引所市場第一部へ市場変更
新株式発行により、資本金27億2,406万円へ増資
- 2019 本社を岡山県岡山市北区芳賀5311番地に移転
- 2020 アプリシアテクノロジー株式会社を吸収合併
- 2022 公募増資により、資本金34億9,540万538円へ増資



富萊得科技(東莞)有限公司



富萊得(香港)有限公司



TAZMO INC



TAZMO VIETNAM CO.,LTD



FACILITY HANOI CO.,LTD.

龍雲阿普理夏电子科技有限公司

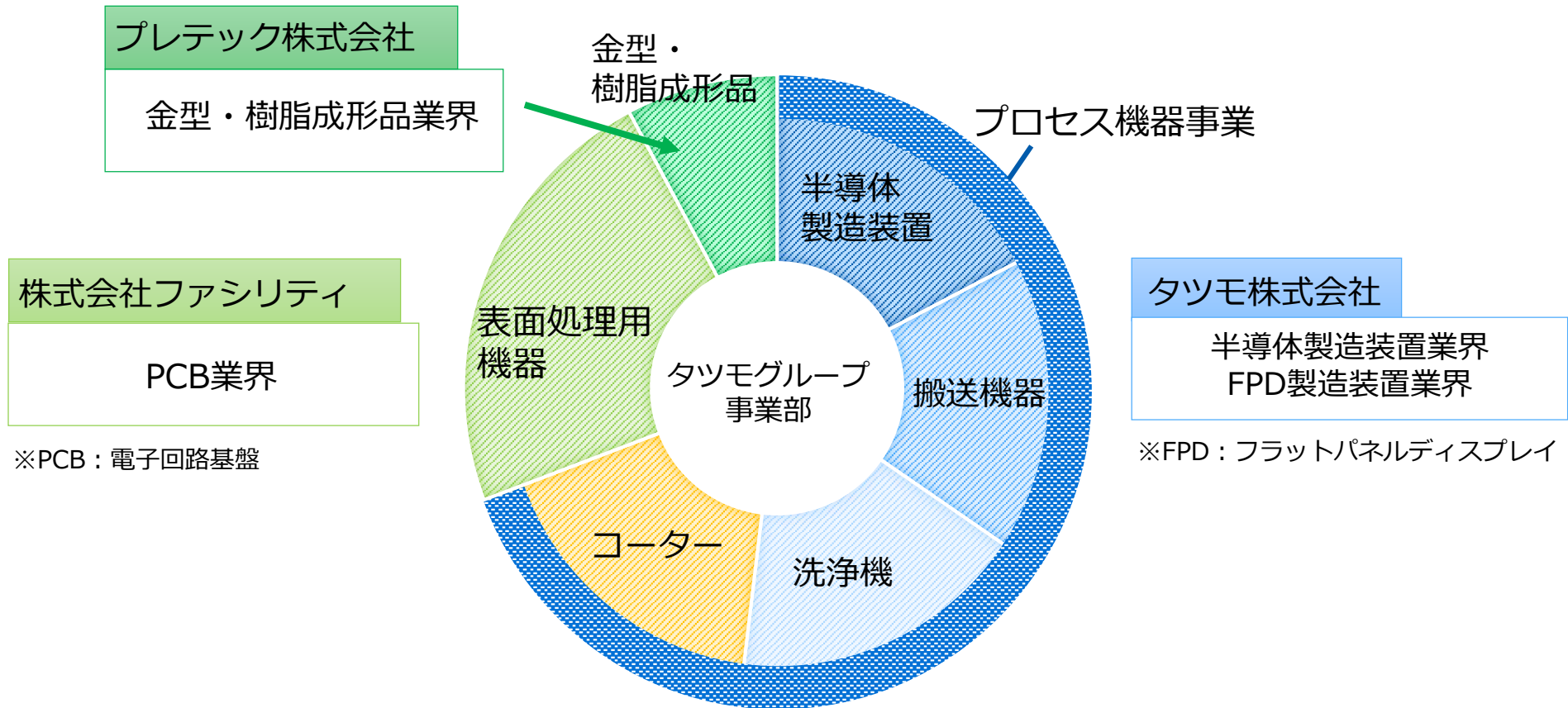


上海龍雲精密機械有限公司



龍雲亞普恩科技股份有限公司





半導体製造装置、搬送ロボット、液晶製造装置、精密金型、樹脂成形品、めっき処理装置等の開発・製造・販売

半導体製造装置事業

半導体製造に用いられる薬液の塗布・現像装置や、シリコンウェーハ薄化のために支持体とウェーハを仮接合・剥離する装置等の開発・製造・販売



搬送機器事業

半導体製造装置に用いられるシリコンウェーハ等搬送ロボットやアライメント機器、またそれらをユーザー別の仕様にユニット化した製品等の開発・製造・販売



洗浄装置事業

半導体製造に用いられるシリコンウェーハ洗浄装置や、スラリーの供給装置、リン酸再生装置などの開発・製造・販売



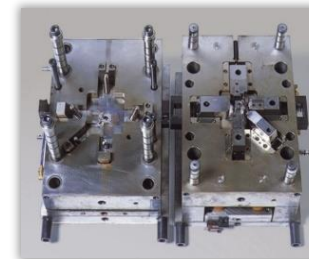
コーター事業

液晶カラーフィルター製造装置向けを中心としたガラス基板への薬液塗布装置の開発・製造・販売



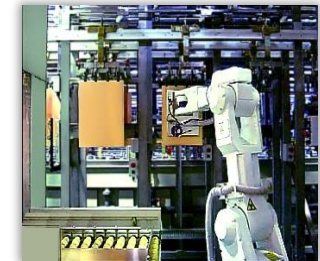
金型・樹脂成形品事業

電子機器部品用の金型の製作及び、その金型を使ったコネクタ等の樹脂成形品、エンボスキャリアテープの製造・販売



表面処理用機器事業

めっき処理装置や回路形成装置等のプリント基板製造装置等の開発・製造・販売

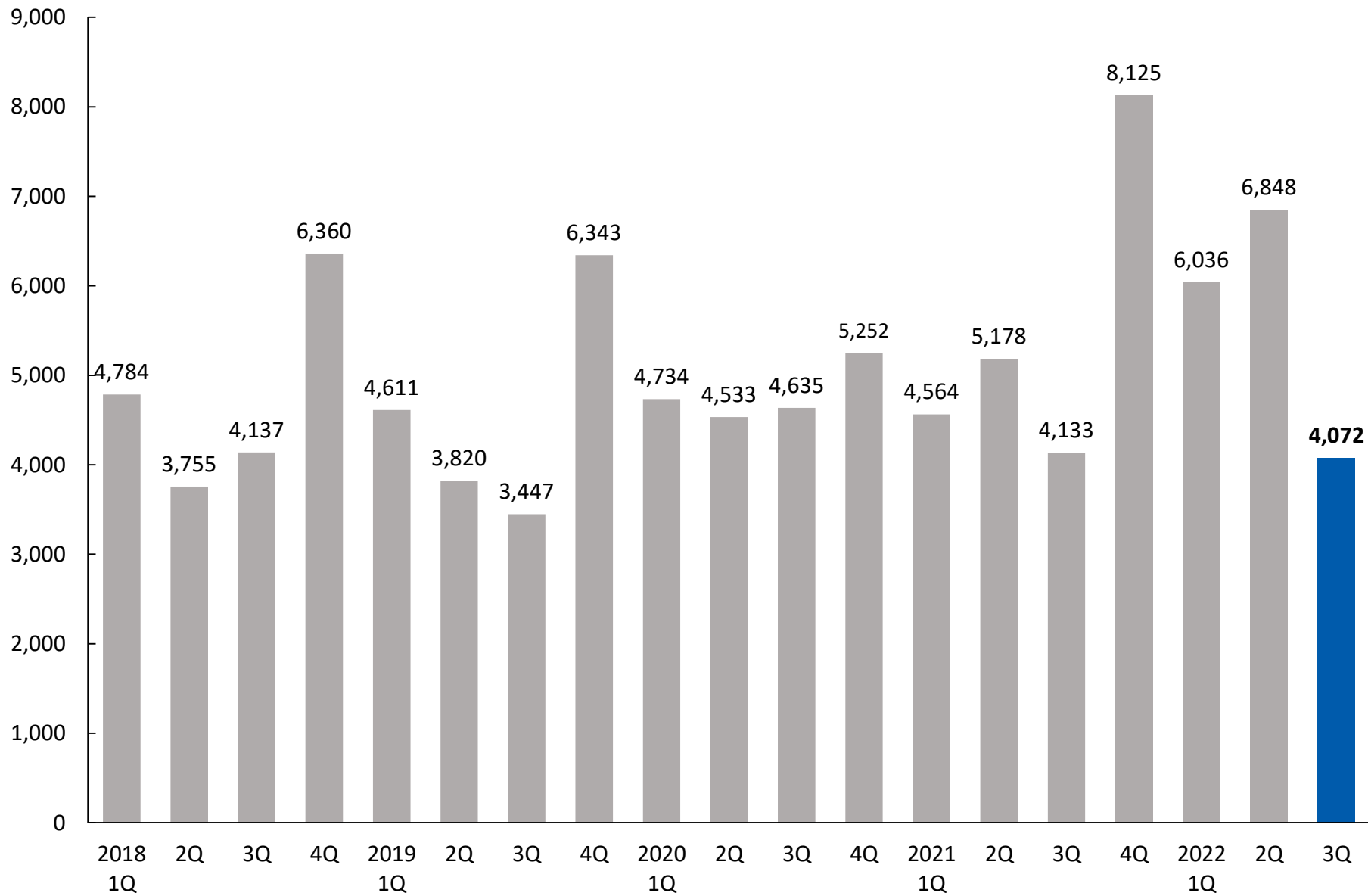


単位:百万円	'21年 3Q	'22年 3Q	売上比 (%)	今期計画 (修正後通期)	達成率 (%)
売上高	13,876	16,958	—	26,133	64.9
売上総利益	3,575	4,589	27.1	—	—
販管費	2,736	3,208	18.9	—	—
営業利益	838	1,381	8.1	2,988	46.2
経常利益	927	2,001	11.8	3,396	58.9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	620	1,426	8.4	2,412	59.1

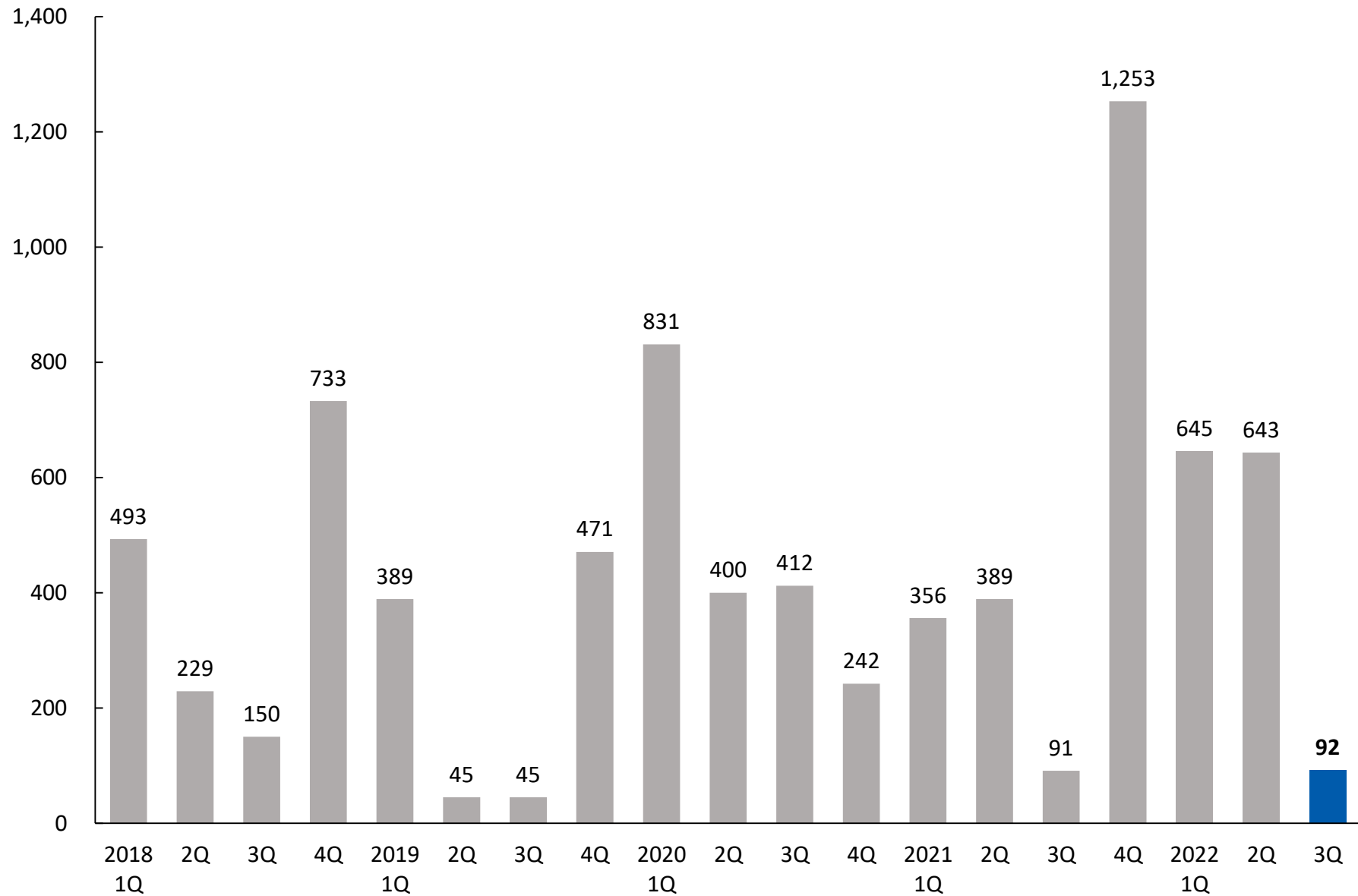
半導体製造装置および搬送装置部門の売上が堅調に推移し、売上高は前年同期比で22.2%増、営業利益は前年同期比で64.8%増。

装置の納入遅延等により検収遅れの案件があり、売上・利益ともに3Qでの想定値には未達。

単位：百万円



単位：百万円



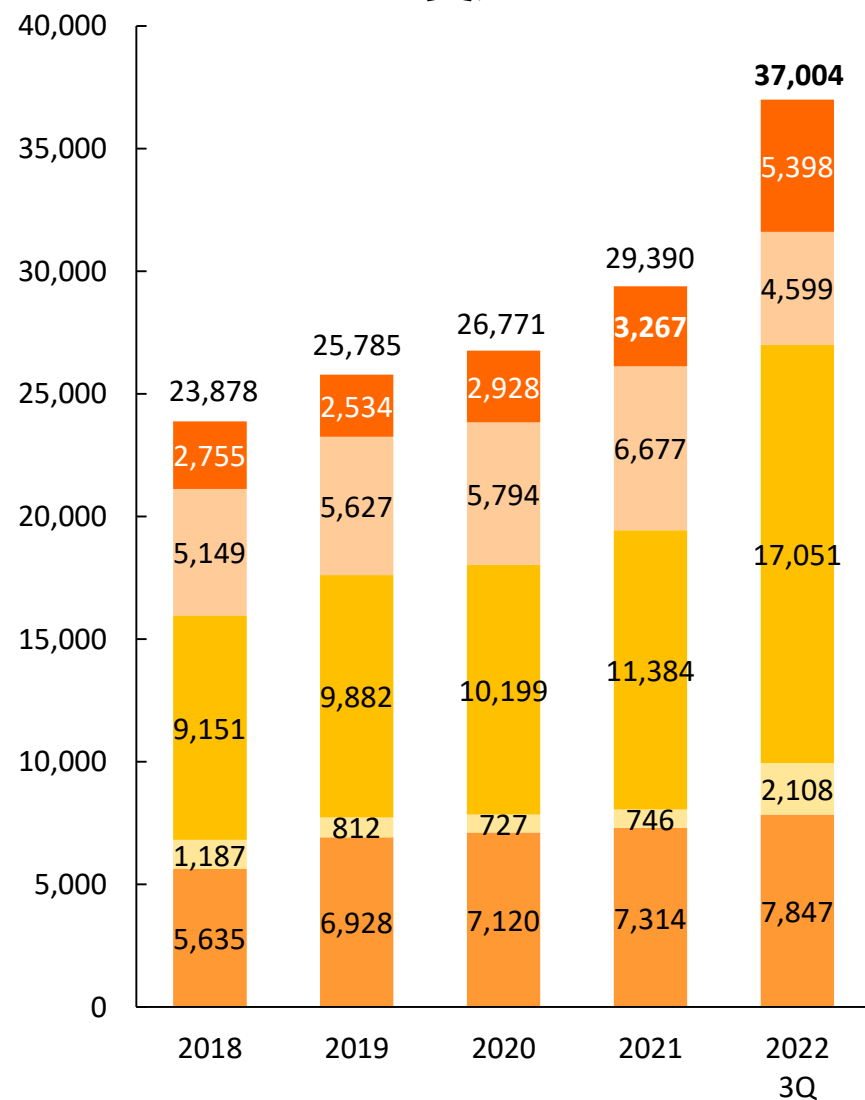
連結貸借対照表

単位：百万円	'21年12月期	'22年3Q	増減
流動資産	22,075	29,157	7,081
有形固定資産	5,870	6,297	426
無形固定資産	147	187	40
投資その他資産	1,295	1,361	65
総資産	29,390	37,004	7,614
流動負債	13,457	16,048	2,590
固定負債	2,357	3,747	1,389
純資産	13,574	17,208	3,634
自己資本比率	45.5%	45.7%	0.2P

主な増減		単位：百万円
資産		
	'22年3Q	前期末比
現金及び預金	5,398	2,130
受取手形及び売掛金	3,138	△2,337
電子記録債権	1,460	258
棚卸資産	17,051	5,667
負債		
	'22年3Q	前期末比
電子記録債務	4,296	1,807
未払金	977	△290
前受金（契約負債）	4,026	655
有償支給に係る負債	577	577
長期借入金	2,986	1,333

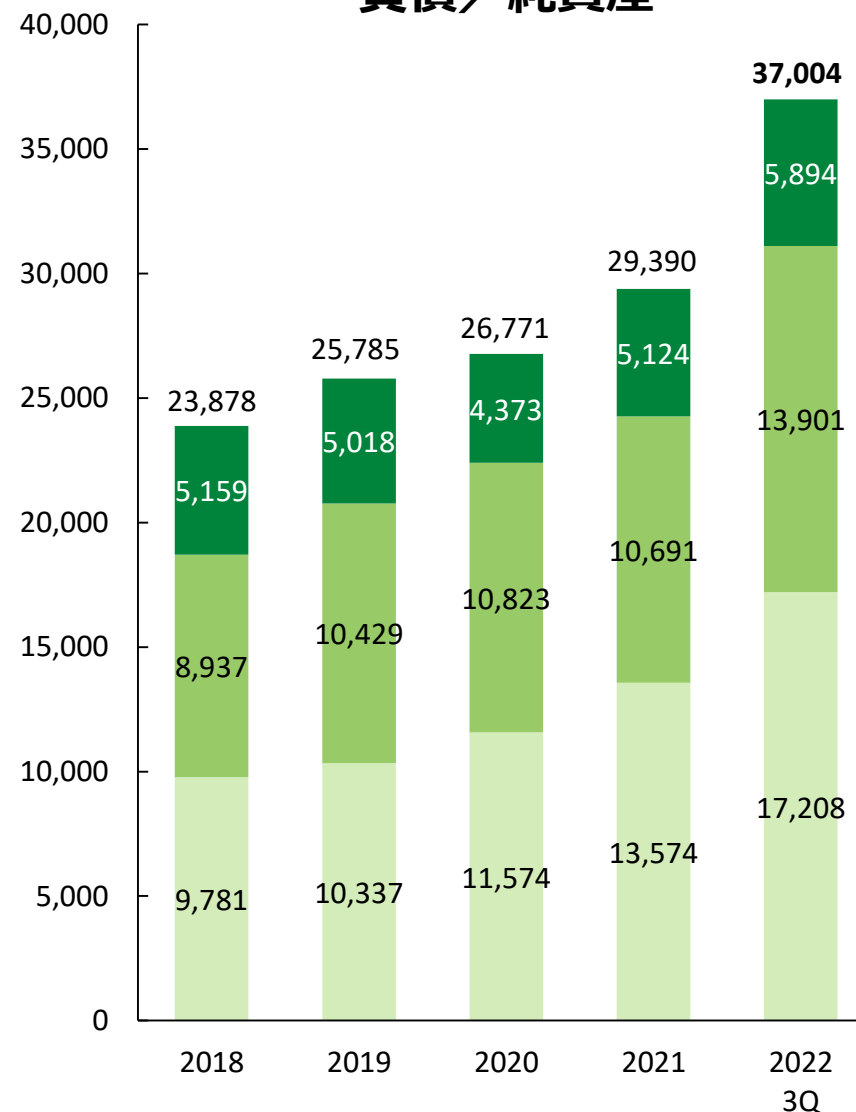
単位：百万円

資産



■ 固定資産 ■ 棚卸資産 ■ 売掛債権
■ 現金同等物 ■ その他流動資産

負債／純資産



■ 純資産 ■ 有利子負債 ■ その他負債

セグメント別業績

単位：百万円	'21年 3Q	'22年 3Q	売上比 (%)	今期計画 (修正後通期)	達成率 (%)
売上高	13,876	16,958	—	26,133	64.9
プロセス機器事業	10,909	13,222	78.0	20,295	65.1
半導体装置	2,453	3,853	22.7	6,069	63.5
搬送機器	3,961	5,108	30.1	6,796	75.2
洗浄機	2,052	1,621	9.6	3,350	48.4
コーター	2,442	2,638	15.6	4,080	64.7
金型・樹脂成形事業	1,155	1,077	6.4	1,701	63.3
表面処理用機器事業	1,811	2,658	15.7	4,137	64.2

半導体装置：若干の検収遅れあるも概ね計画通り、前年同期比で57.1%増

搬送機器：引き続き好調 ベトナム子会社も好調に推移 前年同期比29.0%増

洗浄機：複数の案件で検収遅れが発生 前年同期比21.0%減

コーター：中国案件で検収遅れが発生 前年同期比8.0%増

表面処理用機器：概ね計画通り 前年同期比46.7%増

単位：百万円	'21年 3Q	'22年 3Q	売上比 (%)	今期計画 (修正後通期)	達成率 (%)
営業利益	838	1,381	8.1	2,988	46.2
プロセス機器事業	897	1,325	7.8	2,750	48.2
金型・樹脂成形事業	75	21	0.1	57	36.8
表面処理用機器事業	△122	60	0.4	180	33.3
セグメント間連結消去	△11	△26	—	—	—

プロセス機器事業：半導体装置および搬送装置の売上増加により、前年同期比47.7%増

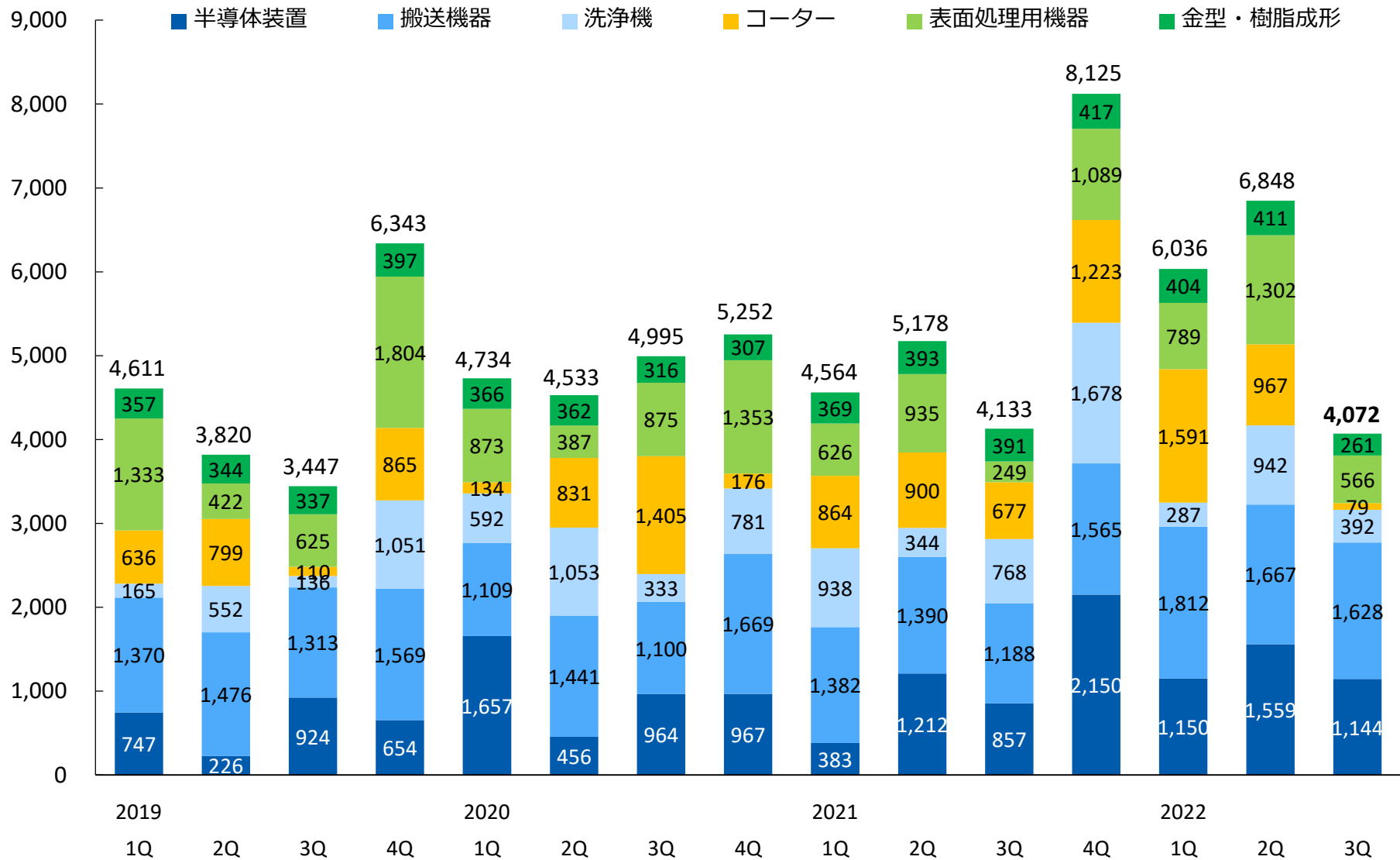
金型・樹脂成形事業：材料入荷遅延及び材料費の高騰 前年同期比72.0%減

表面処理用機器事業：検収の遅れにより3Qは赤字 前年同期比では182百万円増

セグメント別 売上高推移

TAZMO

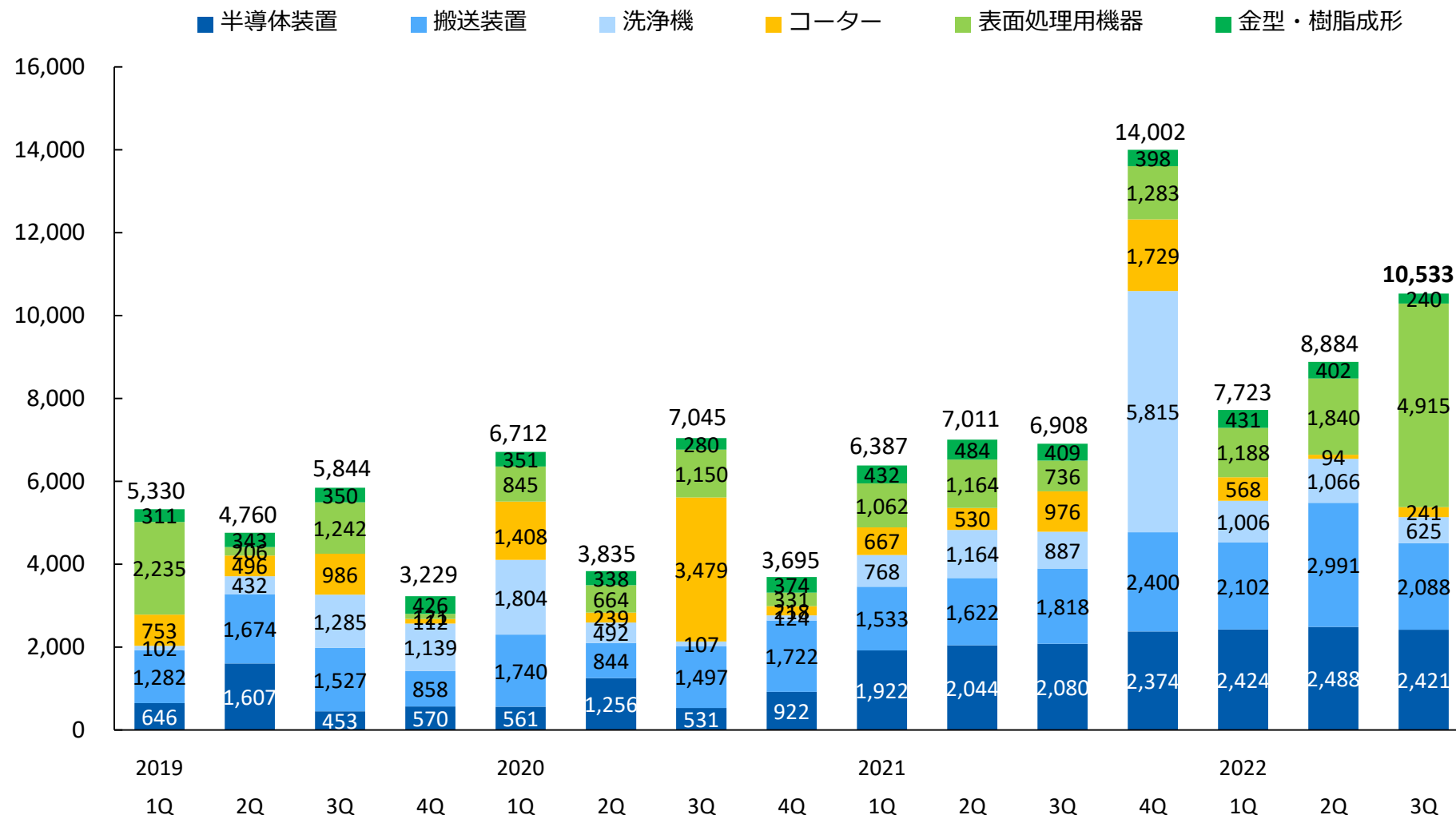
単位：百万円



セグメント別 受注高推移

TAZMO

単位：百万円



プロセス機器事業：半導体装置及び搬送機器の受注好調。強い引合が継続中。

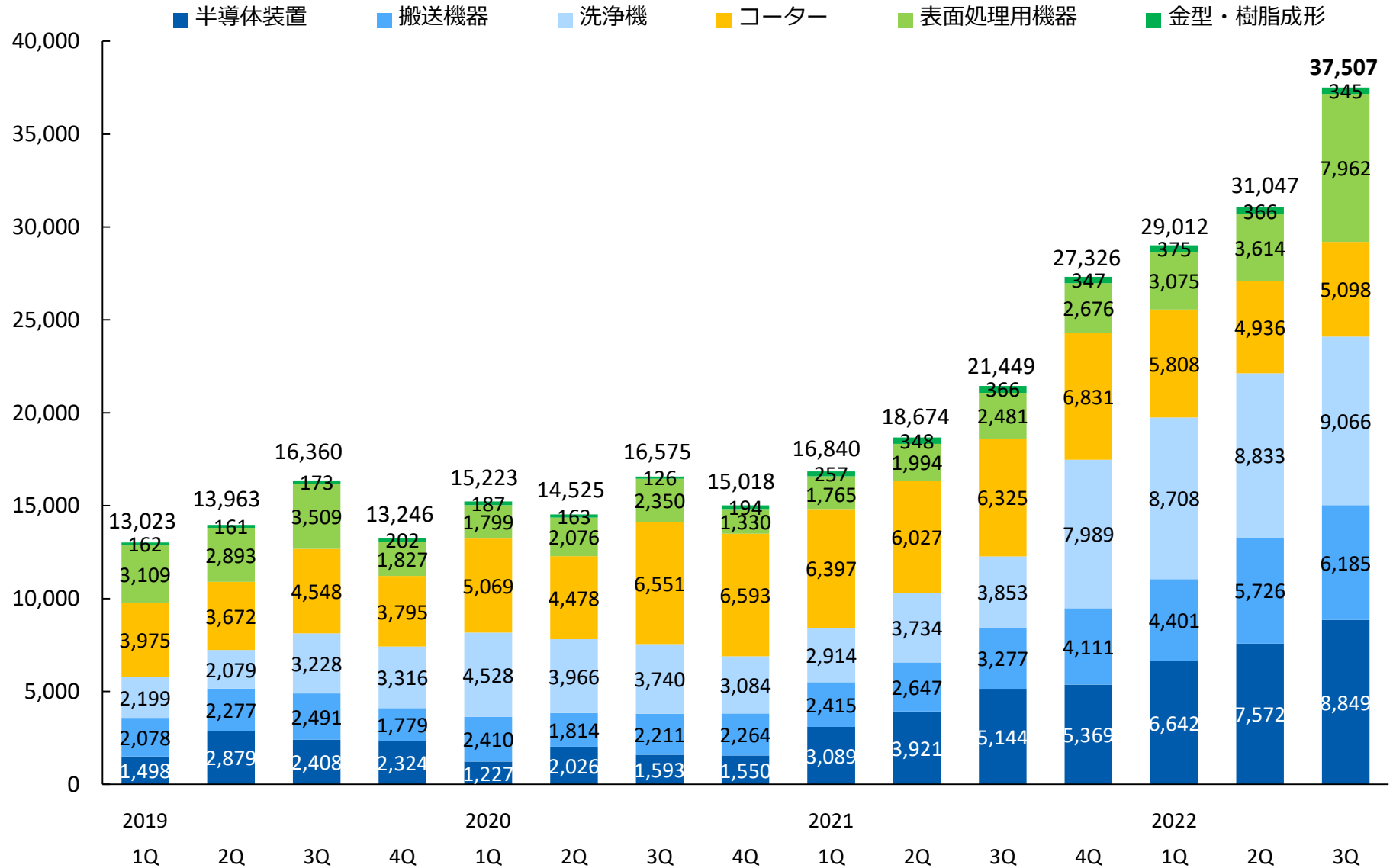
表面処理用機器事業：引合・受注が回復傾向。

金型・樹脂成形事業：コネクタ関係の受注好調。

セグメント別 受注残高推移

TAZMO

単位：百万円



- パワー半導体向け貼合／剥離装置の受注・引合は引続き好調。ロジック向けでは納期調整の傾向。
- 搬送装置も受注・引合は引続き好調。メモリー・ロジックで設備投資が減速しているが現状影響は出ていない。今後の展開に注意が必要。
- 表面処理用機器事業で引合が回復。確実な受注を目指す。
- 表面処理用機器事業で、めっき処理装置以外のパネル向けEFEM案件受注。
- 金型・樹脂成形では原材料の高騰により利益率悪化。価格交渉後の案件が売上計上されるようになれば利益率改善。
- 部品調達状況は引き続き調達困難な状況。代替品検討し対応中。

本資料の取扱上の注意

本資料は、2022年11月14日発表の決算短信に基づいて作成されております。

また、本資料に記載されている業績予測等は、現在入手可能な情報に基づいて作成されたものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

掲載内容には細心の注意を払っておりますが、掲載された内容に基づいて被った損害については、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

本資料に関するお問い合わせ先

タツモ株式会社 経営企画室

TEL 086-239-5000

FAX 086-239-5100

Email keiki@tazmo.co.jp



TAZMO